

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号： 5-4 ・ 6-3 ・ 局・課名： 建築都市局 交通政策課

事業名	公共交通利用促進事業(交通政策課)	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			11,479	24,726	64,689	
事業概要	【目的】 ・阪堺電車の利用促進を図るため、おでかけ応援制度やゾーンチケット事業を実施する。 ・高齢者の社会参加を支援し、及び高齢者による公共交通機関の利用を促進し、もって高齢者の福祉の増進並びに公共交通の維持及び活性化を図ることを目的として、満65歳以上の市民を対象に、1乗車100円で指定の公共交通機関を利用できるおでかけ応援カード(ICカード)を発行する。 【内容】 ・阪堺電車へのおでかけ応援制度及びゾーンチケット事業の実施。 ・満65歳以上の市民を対象に、1乗車100円で指定の公共交通機関を利用できるおでかけ応援ICカードを発行する。 (参考) おでかけ応援カード保有者数 約15.6万枚(H31.3月末時点) おでかけ応援カード年間利用件数 約608万件(H30年度実績) 【今年度要求のポイント】 ・令和2年度9月末に10年間の阪堺線支援が終了する。支援終了後は、公共交通機関の維持・活性化のため、市内の他の公共交通事業者(南海バス、近鉄バス)と同様の利用促進策等が必要となることから、阪堺電車に対しておでかけ応援制度やゾーンチケットを実施する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
			～			
		主な要求内容			(単位:千円)	
		項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
		阪堺電車おでかけ応援事業等負担金	0	42,000	阪堺電車おでかけ応援事業等負担金	
		ICカード発行	13,269	13,242		
		システム管理・申請書発行・産業廃棄物処理	5,120	2,929		
		通信運搬費	5,737	5,891		
		その他	600	627		
		合計	24,726	64,689		
		スケジュール(経過及び今後展開)				
【経過(～元年度)】 ・新規対象者を中心としたICカードの交付、周知広報活動 ・紛失防止キャンペーンの実施		【2年度】 ・阪堺電車おでかけ応援事業等の実施 ・新規対象者を中心としたICカードの交付、周知広報活動		【今後予定(3年度～)】 ・阪堺電車おでかけ応援事業等の実施 ・新規対象者を中心としたICカードの交付、周知広報活動		
その他 特記事項						
関連事業:		建築都市局 建築都市局	公共交通利用促進事業(公共交通課) 路面電車活性化事業			

整理番号： 17 - 3 - 0250